



入院のご案内

社会医療法人三愛会

リハビリホスピタル三愛



【1】入院手続きについて

入院当日、来院されましたら1階「受付窓口」にて入院手続きを行います。

この時、次のものをご準備ください。

①健康保険証・後期高齢者医療被保険証、

その他公費を受けられている方は各受給者証、

労災保険、公務災害の場合は、事業主又は官署が発行する証明書が必要です。

自賠責保険の方は損害保険会社の証明が必要です。

※労災保険、公務災害及び自賠責保険の方は事前に受付窓口にご相談ください。

②入院申込書兼誓約書（記入漏れがないようご確認ください。患者様本人・保証人様の

押印が必要になります。保証人様の欄が記載できない場合は職員へお知らせください。）

③入院治療に関するご要望調査

④実費徴収に関する同意書

⑤入院時質問票

⑥入院セット、オムツセット申込書

●現在、お薬を服用されている方は、全てお持ちください。

当院以外から投薬を受けられている方は、

可能な限り、入院前に主治医の先生より処方を受けてお持ちください。

●お薬手帳

お持ちの方は、お薬手帳をお持ちください。入院時にお薬内容を確認いたします。

※お薬手帳は退院時に投薬内容を記載しますので退院時まで必要です。

【2】入院中の持ち物について＜所持品には、名前をお書きください＞

当院には、売店がありません。入院までにご準備をお願いいたします。

●洗面・入浴用品

小型洗面器・歯ブラシ・歯磨き粉・ひげそり

（石鹸・シャンプー・くし・ティッシュ）

●日用品

湯のみ（コップ2個） ※割れにくいものをご準備ください

下着（3～4枚組）・タオル（3～4枚）・バスタオル（2～3枚）・ティッシュ

ガウン・パジャマ（寝巻き） ※病衣の貸出もごございます（有料）

上靴（転倒防止の為、はきなれた滑りにくい履物をおすすめします）

●リハビリに適した服装

動きやすい服（ジャージ・スラックスなど） 靴（運動靴やリハビリシューズ）

- 危険物（ナイフ・はさみ等）のお持ち込みはご遠慮ください。
- 病院は大勢の方が出入りしますので、トラブル防止のため、不必要な現金や貴重品は持ち込まないでください。貴重品は、貴重品入れ（簡易金庫）をご利用ください。
- 入院セット貸出について
病衣を借りられる方は、シャンプー・ボディーソープ・ティッシュペーパーはついてきます。

※病衣について

病衣は、患者様のご希望に応じて、有料にてご用意いたします。

なお、病衣利用の際は、別途入院セットの利用申込書の記入が必要となります。

利用申込書の記入後、職員へご提出ください。

また、ご自分のパジャマ等に変更されたい場合は、病衣使用中止の旨をお知らせください。

※紙オムツのご利用について

紙オムツは、患者様のご希望に応じて、ご用意します。なお、紙オムツ利用の際は、別途入院セット（オムツ）の利用申込書の記入が必要となります。

利用申込書の記入後、職員へご提出ください。

ご自宅からのオムツの持ち込みはできません。

【3】入院中の生活について

- 入院中にご要望がございましたら、職員にお申し出ください。
なお、ご意見箱も設置してあります。
- 医師や職員からの指示は、お守りください。
- 消灯時間は 21：00 です。入院中は集団生活のため、明かりや音が他の患者様のご迷惑になることもありますので、消灯後の点灯・テレビ等の視聴はご遠慮ください。不都合な場合はスタッフステーションにご相談ください。なお、21：00 になりますと全館自動的に施錠されます。※現在は、コロナウイルス感染症流行のため、18：15 に施錠されます。
- 朝 6：00 以前の洗面所のご利用はお控えください
- 病院建物内及び敷地内は健康増進法により全面禁煙となっております。
また、院内での飲酒も禁止です。
- 電化製品をお使いになる場合は、病棟職員にご相談ください。
- 入浴は、医師が患者様の病状をふまえ判断いたします。
入浴許可が出ている患者様は入浴時間をお守りください。
（入浴時間は変更になる場合がありますので、ご了承ください）
- 患者様の病状によりお部屋移動をお願いすることがありますので、ご了承ください。
- リハビリテーションは、患者様ごとに予定の時間をお知らせしております。

- 患者様宛の郵便・宅配物は、到着次第、職員がお届けいたします。
郵便・宅配便を出される場合は、1回受付窓口にて受け付けています。
- 院内での携帯電話の使用は、通話許可区域でのみ通話可能となっております。

メールの使用制限はありません。

携帯電話利用場所

〈外来〉外来待合室

〈病棟〉食堂・談話室、個室の病室 ※多床室での通話は禁止です。

※その他、詳細につきましては、職員までお問い合わせください。

●外出・外泊について

外出や外泊には医師の許可が必要です。希望時は、看護師にお申し出ください。

現在、新型コロナウイルス感染症の流行により、外出・外泊は原則禁止となっております。
無断で外出・外泊された場合、退院していただく場合があります。

●入院中の他医療機関受診について

入院中に当院にて行うことができない専門的な診療が必要になった場合は、当院から他医療機関へ紹介させていただきます。入院中に患者様本人またはご家族等が主治医に相談なく、他医療機関を受診することは、原則できません。患者様の代わりにご家族がお薬を受け取りに受診することもできません。急な入院でお困りの際は、主治医または看護師にご相談ください。

●入院中の他科受診

医療保険制度により、入院中の主な疾患に関連しない治療は、緊急性がある場合と医師が必要と判断した場合を除き、退院後に改めて治療していただくことになっております。

●迷惑・危険行為の禁止

医療は、患者様と医療者側相互の信頼関係のもとになりたっております。以下のような行為や病院職員の指示等に従っていただけない場合は、退院していただく場合や、必要に応じて警察へ通報する場合がありますので、予めご了承ください。ご協力をお願いします。

- ① 病院職員に対する暴言・暴力・セクシャルハラスメント等により、診療や業務に支障が生じる行為
- ② 病院内での飲酒・喫煙・宗教・政治活動
- ③ 他の病室へ理由なく入室することや、他の患者様への迷惑行為
- ④ 金銭の貸借や物品の販売

患者様の安全のためにお願いしていること

●リストバンドについて

投薬・手術・検査などで誤認を防止し、治療が安全に行われることを目的として、原則、入院患者様にはリストバンドの装着をお願いしております。リストバンドには、患者様の氏名・生年月日などがプリントされており、職員と一緒に確認をしてから装着していただきます。退院時に病棟看護師が外させていただきますので、ご自分やご家族で外さないでください。ご協力をお願いします。

●転倒・転落のご注意

患者様の病気や状態によっては、転倒・転落の危険が生じることがあります。必要に応じてベッドの工夫や部屋の移動、離床センサーの設置などの危険防止対策を行うことがあります。また、危険が予想される場合は、ご家族の付きそいについて、相談させていただきます。

●感染対策について

重症の患者様は抵抗力が低下しているため院内感染が発生しやすくなります。

うがい・手洗い、手指消毒の励行やマスクの着用にご協力ください。

また、体調が悪い方は面会をお控えいただきますようお願いいたします。

【4】お食事について

- ① 管理栄養士によって管理されたお食事を適時、適温で提供しております。
(朝食 8:00 / 昼食 12:00 / 夕食 18:00)
- ② お食事は、すべて当院にてご用意いたします。病状によって治療食（糖尿病食・腎臓病食・高血圧食など）を用意いたします。なお、食事管理を行っている患者様は、治療の妨げになることもありますので食べ物や飲み物などの持ち込み・差し入れはご遠慮ください。
- ③ 検査により、食事摂取の禁止または、食事時間の変更等がございます。その際は、職員の指示に従ってください。
- ④ お食事の嗜好・形態（おかゆ・柔らかいおかず・きざみ食など）についてご希望がございましたら、遠慮なくお申し出ください。
- ⑤ 患者様のご都合で、お食事が不要な場合は、申し出締め切り時間までにご連絡ください。
締め切り時間が過ぎますと患者様の食事負担金が発生いたします。
※申出の締切時間（朝食 前日 15:00 / 昼食 当日 9:00 / 夕食 当日 15:00）
- ⑥ 栄養相談を随時行っております。お食事のことでお困りの方は、遠慮なく職員までお申し出ください。

【5】お見舞い（面会）について

- ① 面会時間は、13：00～20：30 となっております。
また、21：00 になりますと全館施錠されます。※現在は、18：15 全館施錠
- ② ご面会の方は、2 階病棟のスタッフステーションで、面会記入票をご記入ください。
（ご家族の方も同様です）
- ③ 大勢での面会や、発熱・咳等の風邪症状やインフルエンザ、嘔気・嘔吐といった感染性胃腸炎症状のある方、お子さまで発熱や発疹等のウイルス疾患に罹患している可能性がある方の面会はお遠慮ください。
また、生花や生ものの食べ物の持ち込みもお遠慮ください。
- ④ ご面会の方の病室でのお食事はお控えください。
（面会の方でお食事をされたい方は、食堂・談話室をご利用ください）
※患者様の食事時間においては、患者様を優先してご利用いただきますので、ご了承ください。
※現在、新型コロナウイルス流行により、対面での面会は原則禁止となっております。

【6】院内設備について

- ① 患者様のベッドサイドに設置してありますテレビをご覧になる際には、テレビカードが必要です。
テレビカード販売機は『2 階 221 号室近くの廊下』と『3 階エレベーター前』に設置しております。イヤホンは 1 階受付にて販売しております。
※テレビカード 1 枚（1,000 円）で 1,170 分（19 時間 30 分）ご覧になれます。
- ② 公衆電話は、1 階に設置しております。
- ③ 患者様へのお電話は、それぞれの階の院内電話にておつなぎします。長電話はお遠慮ください。（お電話の取次ぎは、20：00 まで）
- ④ 院内に Wi-Fi 環境を整備しています。2 階の食堂・談話室でご利用いただけます。
- ⑤ 洗濯はコイン式洗濯機・乾燥機をご準備しております。
（洗濯機：1 回 200 円 乾燥機：30 分 100 円）※洗剤は各自でご準備ください
また、洗濯のできない方は、代行業者による洗濯サービスを依頼することができますので、ご希望の方は、病棟職員までお知らせください。

【7】入院中の診察や病状の説明について

- ① 当院では、定期的に回診を行っております。また、必要に応じて随時診察させていただきます。
- ② 病状についての説明は、原則患者様ご本人と入院時の提出書類「入院治療に関するご要望調査」で説明してよい方に限ります。なお、それ以外の方への病状説明は、患者様の承諾が必要となり、委任状等の提出をお願いする場合があります。
- ③ 入院中の看護は、看護師が行いますので、付き添いは必要ありません。
入院中の患者様に付き添いを希望される場合は、医師の許可が必要となります。付き添い希望の際は「家族在院許可願い」の記入が必要となりますので、職員にお申し出ください。
- ④ 病状・治療方針・看護などについて、質問やご要望などがございましたら、ご遠慮なく医師・看護師にお申し出ください。

【8】会計について

- ① 定期請求は、毎月末に1ヶ月分をとりまとめ、翌月の10日頃に請求させていただきます。1回会計窓口にてお支払いください。
会計窓口の取扱時間
◇月曜日～金曜日 9：00～18：00 土曜日 9：00～13：00
※年末年始及び祝日を除く
- ② 退院計算は退院当日となります。
※退院日が日曜祝日等の場合は、会計窓口が開いている前日等に退院計算を行い、入院費の精算をさせていただきます。
計算が出来次第、お知らせに伺います。なお、概算については退院が決定されましたら、お知らせに伺います。
- ③ 領収書は、所得税の医療控除を申告する時などに必要となりますので、大切に保管してください。

【9】支払制度について

健康保険を使われて治療される患者様は、窓口での支払い額は患者様の所得によって「自己負担限度額」までとなります。ただし、手続きが必要です。

加入されている健康保険（国民健康保険課・全国健康保険協会・会社の健康保険組合など）担当窓口申請され「限度額適用認定証または限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受け、受付窓口にご提示ください。なお、食事負担金・保険外負担は対象外です。

●入院費請求までに提示されなかった場合

定期請求までに窓口提示いただけなかった場合は、通常の負担割合分を請求させていただきます。限度額を超えて支払われた分は、ご自分で加入している健康保険の担当機関にて「領収書・印鑑・通帳・保険証」を持参して還付を受けてください。

●「限度額定期用認定証または限度額適用・標準負担額減額認定証」の発行窓口

国民健康保険・・・・・・・・市役所などの各市町村国保窓口

全国健康保険協会・・・・・・・・各都道府県支部

健康保険組合、共済組合等・・・お勤め先の健康保険担当窓口

※手続きには「健康保険証」・「印鑑（認印での可）」が必要となります。

【10】退院手続きについて

①主治医からの退院の許可が出ましたら、看護師・その他医療従事者より退院後の療養指導をお受けください。

②退院時には、事務手続きがありますので、必ず1階受付窓口までお越しください。

【11】入院証明・退院証明について

生命保険などに関する証明は、1階受付にて取り扱っております。関係書類を添えて、お申し込みください。

【12】個人情報保護に関するお知らせ

当院では、患者様に安心して医療を受けていただくために、安全な医療をご提供するとともに患者様の個人情報については利用目的を明確にし、その取扱いには万全の体制で取り組んでいます。

*個人情報の利用目的について

患者様の個人情報は定められた目的で利用させていただきます。利用目的は掲示板に掲示しておりますので、ご参照ください。これら以外の目的で患者様の個人情報を利用させていただく場合には、改めて患者様から同意をいただくことにしております。

*病室入口へのお名前の表示について

当院は、病室入口へお名前を表示しております。表示を希望されない方は看護師にお伝えください。また、ベッドには安全管理のためお名前と担当医、担当看護師名等の掲示をさせていただきます。

*診療録（カルテ）の開示について

患者様からの求めに応じて、診療録（カルテ）などの開示も行っております。

受付窓口 平日 9：00～17：00 （年末年始及び祝日を除く）

ご不明な点につきましては、職員までお問合せください。

【13】患者様の相談窓口

当院では、入院されている患者様とご家族が、安心して療養していただけるよう、様々なご相談を医師、看護師、医療相談員（MSW）等がお受けしております。

お気軽にご相談ください。相談についての秘密は守ります。

- * 医療福祉相談（医療費の支払い、医療・福祉・年金、保険制度について）
- * 在宅医療相談（在宅サービスの紹介、退院・転院の相談、介護用品の紹介）
- * 医療安全相談（医療にかかる安全管理について）
- * その他の相談（入院中の療養生活に関すること）

◇電話でのお問い合わせ 099-257-1010

平日 9：00～17：00 （年末年始及び祝日を除く）

当院の病棟の役割について

当院は、急性期治療後のリハビリテーション治療を行う患者様を中心に受け入れる回復期リハビリテーション病棟となっております。

患者様の『日常生活動作（ADL）の向上』及び『寝たきりの防止』と『在宅復帰』を目的とした集中的なリハビリテーションを行う専門の病棟です。

回復期リハビリテーション病棟は、医療費請求が包括制となっており、投薬・注射・検査などの一部治療費は、入院料に含まれています。

患者さまへ

当院では、医師や職員への患者様からのお心づかいは、一切頂かないことにしております。

何卒、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

地震・火災など災害時の緊急避難について

地震や火災などの非常事態が生じた場合は、職員の指示に従ってください。

また、入院時に避難経路等のご確認をお願いします。

なお、停電時はエレベーター・ナースコール・電話など自家発電装置により、使用できる状態となっております。

臓器提供意思表示カードなどの提出のお願い

臓器提供の意思を記載したカードなどをお持ちの患者様は、入院時に主治医または看護師にお知らせください。

実習生の受け入れについて

看護師・医療従事者・事務などの医療従事者の研修、実習を積極的に受け入れるとともに、様々な職種の学生が臨床実習を行っております。

患者様のご了承を得た上で、これらの実習生が対応させていただく場合がありますが、ご不安等がございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。

社会医療法人三愛会 リハビリホスピタル三愛

院 長：森山 高明

診療科：内科・胃腸内科・循環器内科・放射線科・呼吸器内科・リハビリテーション科

住 所：〒890-0066 鹿児島市真砂町 73 番 20 号

電 話：099-257-1010 FAX：099-253-4552

社会医療法人三愛会の理念

私たちがめざすこと

地域の皆様に安心・信頼される組織をつくり、

「患者さん本位の医療と介護サービスの統合」（経営理念）を目指します。

私たちが心がけること

三つの愛（三愛精神）

一、患者さんへのいたわりの愛

一、職員相互のおもいやりの愛

一、地域社会への奉仕愛

をモットーに、患者さんの権利とプライバシーの尊重、

質の高い医療介護サービスを心がけます。

患者さんの権利

1. 患者さんはその人格が尊重され適切な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者さんは自分の病気について十分な説明を受ける権利があります。
3. 患者さんは必要な診療情報を知る権利があります。
4. 患者さんは検査や治療について自ら選択・同意・拒否する権利があります。
5. 患者さんは病気や治療などについてプライバシーが守られる権利があります。
6. 患者さんは医療のどの段階においても他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

患者さんに守っていただきたいこと

1. ほかの患者さんの権利を尊重していただくこと。
2. ご自身の正しい情報を伝えていただくこと。
3. 医療者と協力して、自分でも治していく努力をしていただくこと。

臨床における倫理方針

1. 当法人が定める『患者さんの権利』を遵守します。
2. 倫理的な問題を含む医療行為は、法人内で審議し、審議結果に沿った医療を提供します。法人にて審議する医療行為上の倫理的な問題とは、以下の問題とします。
 - ・生命の尊厳に関わる医療、終末期の医療における問題
 - ・宗教などの信条に関わる問題
3. 医療の進歩に必要な研究を実施します。また、研究に際しては、ヘルシンキ宣言を遵守します。

入院セットのご案内



社会医療法人
三愛会



カクイックスでは、患者様の快適な入院生活のお手伝いをするため、入院セットサービスをご提供させていただいております。

ご家族様にとっても、入院のための準備や洗濯の手間が省け、大変便利なセットとなっておりますので、サービス内容をご一読いただき、ぜひご利用ください。

尚、ご提供する商品はすべて消毒洗濯済みの清潔な商品です。使用済みの商品は、当社ですべて回収させていただき、患者様は別の新しい商品をお使いになることができます。

入院セットのメリット

- 患者様は、いつも清潔な商品をお使い頂けます。
- ご家族による洗濯物の運搬と洗濯等による負担が軽減されます。
- 面会時の荷物の量が減り、気軽に面会に伺えます。

【委託業者】



医療関連サービスマーク
認定番号 C(11)-2006460048



当社は、財団法人医療関連サービス振興会より、良質な医療関連サービスを提供する為の要件（認定基準）を充たす企業として認定され、「医療関連サービスマーク」を取得しています。

～患者衣セットのご案内～

Aプラン (患者衣+日用品)

税込 275 円/日 × 契約日数



甚平タイプ
(S～3 Lサイズ)



パジャマタイプ
(S～3 Lサイズ)



ガウンタイプ
(S～3 Lサイズ)



介護衣 つなぎ
(S～LLサイズ)



ティッシュ・ヘアブラシ
ディスポおしぼり
シャンプー(共用品)
ボディソープ(共用品)

Bプラン (患者衣+タオル+日用品)

税込 385 円/日 × 契約日数



バスタオル
フェイスタオル

**Aプランの患者衣+日用品
+フェイスタオル・バスタオル**

【患者衣セット使用枚数の目安】

商品名	利用目安数	備考
甚平・パジャマ ガウン・介護衣つなぎ	3 枚 / 週	入浴時
フェイスタオル	1 枚 / 日	毎日の洗顔など
バスタオル	3 枚 / 週	入浴時
肌着・下着・くつ下	3 枚 / 週	入浴時

※突発汚染時等は別途お着替え可能となります

Cプラン (患者衣+タオル+肌着類+日用品)

税込 495 円/日 × 契約日数



肌着 (長袖・半袖)
※男女兼用



ボクサータイプ



靴下

**Aプランの患者衣+日用品
+タオル類+肌着・下着・靴下**

日用品プラン (販売)

税込 770 円/個



フタ付コップ 2 個
歯ブラシ 1 本・歯磨き粉 1 本
※歯磨き粉は使い切り次第、何回でも交換可能です

☆ お支払金額は、**契約日数**×セット料金となります。

※ご使用枚数での請求ではありません。

●例) 10 日間の入院で**Aセット**と**標準プラン**のご利用の場合

入院日数(10 日)×275 円/日=税込 2,750 円

入院日数(10 日)×561 円/日=税込 5,610 円

合計: 8,360 円

～オムツセットのご案内～

下記プランを患者様の毎日の病状に合わせて、看護師がケア用品を選択した上で使用させていただきます。また、スキンケアを加味した排泄ケア用品も病状にあわせてご利用できますので、大変利便性に優れたセットです。

標準プラン

(リブドゥコーポレーション社製品)

税込 5 6 1 円/日 ×ご契約日数

簡単テープ止め



OR

はくパンツスリム



+

尿取りパッド
ワイドロングライト



+

尿取りパッド
スピードキャッチスーパー



使用目安枚数：計 1 ～ 2 枚程度

使用目安枚数：3 枚程度

使用目安枚数：1 枚程度

リハビリプラン

税込 3 7 4 円/日 ×ご契約日数

はくパンツスリム



+

ワイドロングライト



OR



使用目安枚数：1 枚程度

使用目安枚数：計 3 枚程度

少量プラン

税込 2 2 0 円/日 ×ご契約日数

簡単テープ止め



OR

はくパンツスリム



+

ワイドロングライト



使用目安枚数：1 枚程度

使用目安枚数：1 枚程度



オムツセットご契約の
患者様は排泄ケア用品
をご利用いただけます。

***各セット料金は1日料金です**